

くまもと物語 19

熊本のおかし話 その三

菊池千本槍

今からおよそ六百五十年ほど前の話です。足利尊氏と新田義貞が鎌倉でいくさを起こしました。このとき新田軍の先鋒となつたのが肥後の菊池武重でした。武重は千人の兵士を引きつれて義貞とともに尊氏の弟直義を箱根(神奈川県)に攻めました。「明日の合戦では、ずばぬけた働きをして菊池の名を高めようぞ。」



の八幡弥五郎や兵士たちは勇み立っています。菊池氏の旗が夜風にひらめくも、武重は静かに空をあおいでいました。「弥五郎、このあたりに竹林があるもようじやのう。」



「おお、なるほど。」 「そして兵士を横一列に進ませ、敵を突き上げ突き上げまっしぐらに攻め上げるのじゃ」

「槍」という武器がまだ用いられていない時代でしたから、これはたいへんすぐれた思いつきでした。こうして武重の軍は新しい武器と集団戦法で突きすすみ、敵をさんざんにいためつけました。この作戦はみごと成功したのです。

その後新田軍は足利軍に破れ、菊池武重も兵士たちとともに菊池に帰りました。そして刀鍛冶の延寿に命じ、数年で千本の槍を作らせました。これが世に言う「千本槍」です。

「千本槍」は現在、菊池神社に保存されており、穂先はまだきらきら光っています。その輝きは、武重の義貞への忠誠のところが放つのであろうと言われています。



菊池千本槍



郷づくり通信

八代地域

食べてポカポカ! ~シシ(猪)グルメ~



八代郡泉村では、村の特産品を生かした産業づくりのために、さまざまな取り組みを進めています。その核となる施設「ふれあいセンターいずみ」の毎年2月のお約束「シングルメフェア」も、今年で4回目を数えます。初日の2月4日(日)は、午前10時からセンター広場軒下でシシ汁、シ

シ肉炭火焼きはもちろん、シシ骨付肉煮込み、シシ皮煮込みなど、普段食べられないシシ料理がお楽しみいただけます。

当日アンケートにご記入いただいた方には、抽選でセンター内レストランの食事券などを進呈します。そのほか、つくたてお餅の販売も予定しており、丸ごとおいしい一日です。

また、フェア期間中、レストランでは名物の「シシ鍋」を特別価格(お一人様1,500円。2名様以上)でお楽しみいただけます。



■シングルメフェア ●とき/2月4日(日)~12日(月) ●ところ/ふれあいセンターいずみ 八代郡泉村大字下岳3296-1



●お問い合わせ先/ふれあいセンターいずみ ☎水曜日定休(期間中無休) ☎0965-67-3500

阿蘇地域

みんながいきいきと安心して暮らせる地域をめざして ~阿蘇やまびこネットワークの取り組み~

阿蘇やまびこネットワークとは、昔から阿蘇地方にあった「結(ゆい)」「隣組」「かちやり」といった助け合いの精神を生かし、みんなで励まし合い助け合う、阿蘇地域独自の「支え愛(ささえあい)の地域づくり」のことです。

阿蘇郡内12町村の社会福祉協議会を中心に、次のような活動を展開しています。



■阿蘇やまびこ子ども活動 産山村では、4年生以上の小学生を地域のお年寄りの見守り活動などを行う「子どもヘルパー」に任命し、ふれあい活動を行っています。

■阿蘇やまびこボランティア養成 阿蘇郡全体で、「支え愛活動ボランティア」を養成していきます。

このほかにも、「ふれあい協力員」や「阿蘇やまびこ声かけ隊」の活動をはじめ、阿蘇地域全体が暮らしやすいまちになるよう、地域をあげてさまざまな活動に取り組んでいます。



●お問い合わせ先/阿蘇地域振興局福祉課(熊本県阿蘇総合庁舎内) ☎0967-22-3028

「県からのたより」へのご意見をお待ちしています。あて先 〒862-8570 熊本県広報課 「県からのたより」係 ※県庁の住所は不要です。 ☎ 096-385-2096 FAX096-386-2040 E-mail kouhou@pref.kumamoto.jp

ラジオ テレビ 広報誌 県広報のご案内

県民情報誌「コラためんなる」 毎月発行。無料。ぜひご覧ください。